

地域協働に係る職場体験学習（農業科学科1年）

10 月19日（水）～21日（金）の3日間、地域協働プログラムの一環で職場体験学習を行いました。鹿児島いずみ農業協同組合、スターゼンミートプロセッサー株式会社、マルイ農業協同組合の3事業所に分かれて実習をさせていただきました。この経験を活かして今からの専門学習にさらに励み、将来の進路についてしっかり考えていきます。

体験を行った生徒の感想～マルイ農業協同組合：濱崎詩織さん（阿久根中出身）「初めて1日働く経験をした。見ることで働くことは全く違った。ほとんどが機械で行っていることに驚いた。」

スターゼンミートプロセッサー株式会社：田ノ上明良さん（阿久根中出身）は「試食させてもらった牛は美味しかった。先輩方は優しかったが、同じ作業を繰り返す行うことはつらかった。働くことの厳しさを知った」



SDG's 視察研修（農業科学科2・3年）

10 月20日（木）に阿久根市 SDG's 視察研修を行いました。実際の阿久根市市民環境課の取り組みや状況説明、北薩広域行政組合における廃棄物処理、「あくね生ゴミ再生堆肥」の生成過程等を見学しました。生徒たちは地域の未来の環境を守る大切な取り組みとして、より身近な問題として、理解を深めることができました。



農業の魅力の後世へ！

10 月18日（火）、阿久根子ども園児が鎌を使った稲刈り体験しました。農業科学科3年生と1年生が稲刈りの補助をしながら、一緒に汗を流しました。6月に田植えを行い、10月上旬には、案山子を設置しており、今回は園児が植えた稲を収穫しました。

刈り取った稲を園児と一緒にひもを結ぶ姿に、ほのぼのとした時間が過ぎていました。今年度はイセキ農機に來校していただき、収量コンバインでの収穫作業をしていただきました。大型機械での刈り取りスピードに生徒や園児は圧巻の様子でした。



挑戦・感動
そして 愛
Since 2005

鶴翔高校
公式ホームページ